

取扱説明書



WAGO コネクタ端子台 『IM-MDRシリーズ』

製品を安全にご使用頂くために作業説明に従った正しい作業を行って下さい。

1. 使用工具（作業には必ず適正な寸法、形状の操作工具をご使用下さい）

◆ 3. 5 mmピッチ品用ドライバ工具

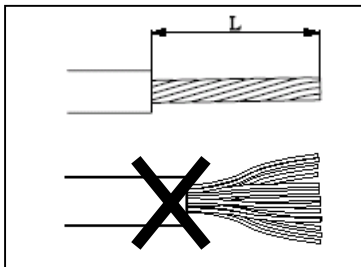
210-719（絶縁タイプ）

210-119SB（国産ミニタイプ）



写真は 210-719

2. 電線のむき出し



最大被覆外径 $\phi 3.4$ 以下

①必ず規定のむき出し長さ（L）を規定値範囲内にして下さい。

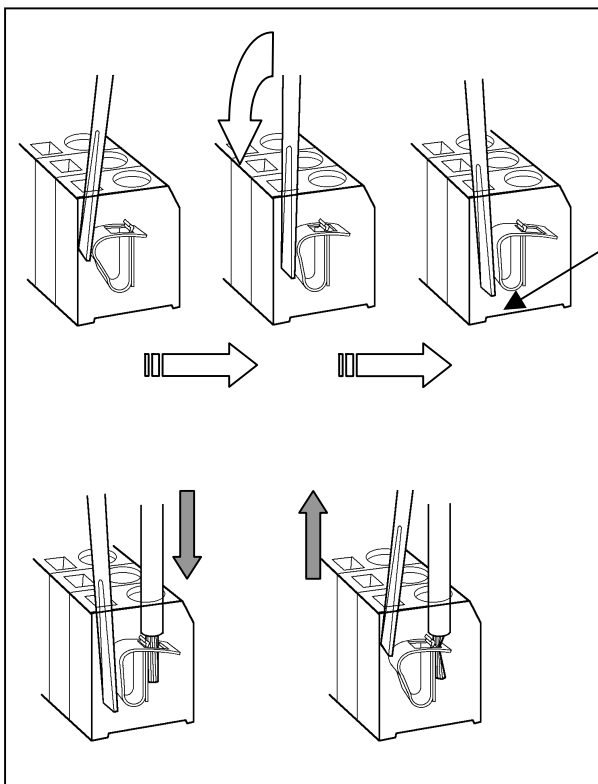
＊ 端子台規定むき出し長（L）と接続電線サイズ

739（3. 5 mmピッチ）シリーズ・端子台

電線むき出し長さ：5～6mm 電線サイズ：0.08～1.5mm²

②素線にバラケ・曲がりがある場合は修正して下さい。

3. 結線作業（739/3.5 端子台）



①操作ドライバを操作穴に差し込み、
スプリングを開きます。

左図のようにドライバを斜めにあてて

から、一気に突き刺すように差し込むと
スムーズに開きます。

ドライバーはカチッと保持されます！

②電線を接続穴にゆっくりと先端が突き当たる
位置まで挿入して下さい。

細径の電線では押し込み過ぎによる被覆の
噛み込みに注意して下さい。

③ドライバを外すとクランプされます。

④電線を軽く引っ張り確実に結線されているか
確認して下さい。

4. IM-MDRシリーズの概要

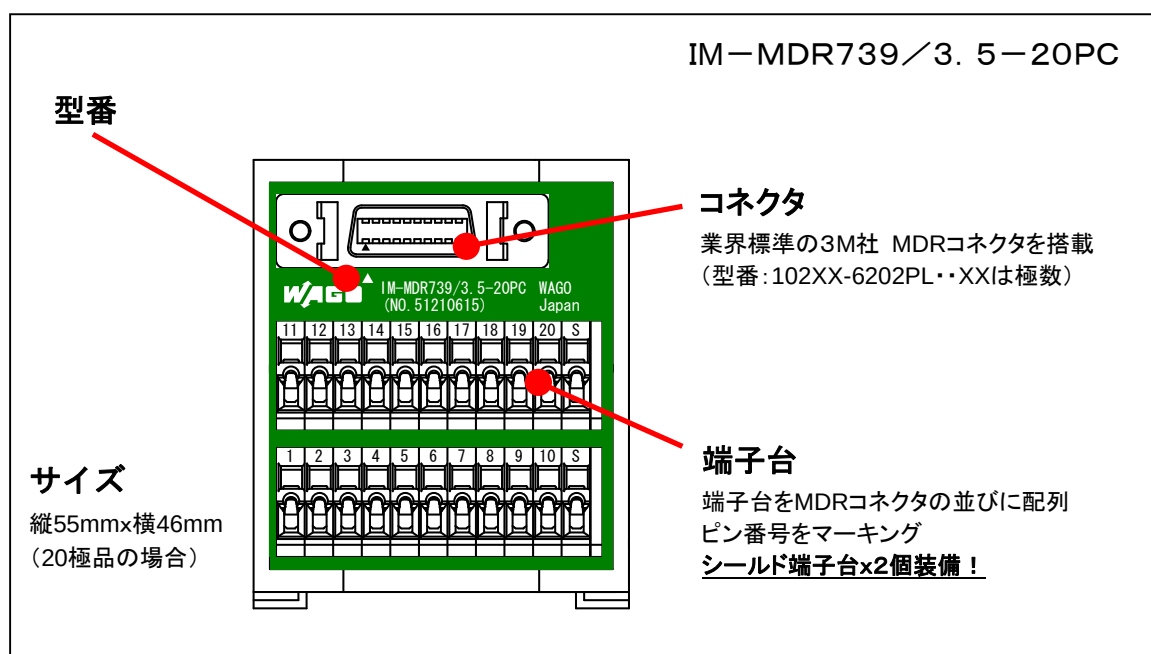
4. 1. 型式

型式基準

<u>IM</u>	—	<u>MDR</u>	<u>739/3.5</u>	—	<u>□□PC</u>	—	<u>F</u>
①		②	③		④		⑤

- ①シリーズ名：「IM」
- ②コネクタ：「MDR」・・・3M社 MDRシリーズ
- ③端子台：「739/3.5」・・・739シリーズ端子台（3.5mmピッチ品）」
- ④極数：「20」、「26」「36」「50」・・・4機種
- ⑤ネジフランジ：「無し：通常品」、「F・・・ネジフランジ付き（受注生産品）」

4. 2. 各部説明



本体に簡易ストップ金具が付いていますので、アルミ製3.5mm DINレールにストッパー不要で固定可能です。
レールストップ分のコストダウンと省スペース化が可能です。

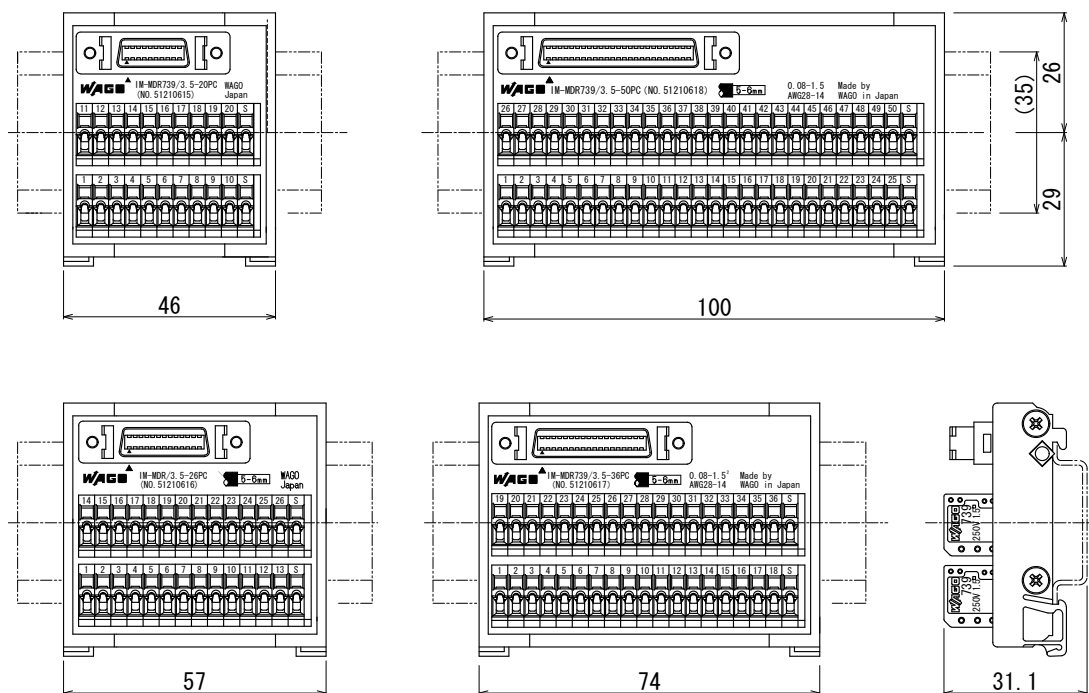
- *ネジフランジタイプには簡易ストッパー金具は付いていません。
- *アルミ製以外のDINレールの場合、別途ストッパーが必要となる場合があります。

ご注意

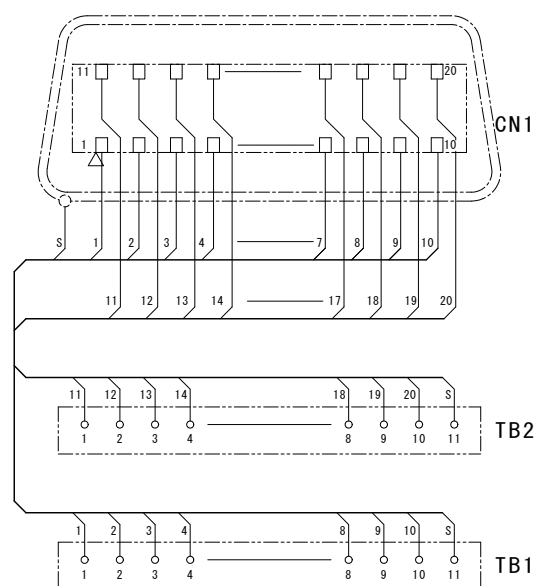
シールド端子台は、接続するコントローラのマニュアル等の指示に従って御使用下さい。

4. 3. デザイン

全4機種とも非常にコンパクトな設計になっています。



4. 4. 回路と適合コネクタ



コネクタと端子台は一對一で、ピンの並び通りに端子台を並べています。
またコネクタケースは2個のシールド端子台に接続されており、コネクタ端子台側でもシールド線が接続できます。
製品定格はMDR コネクタ定格の AC/DC32V 0.5A/各極です。
左図は20極品「IM-MDR739/3.5-20PC」ですが他の極数の製品もシールドや定格は同じです。

* IM-MDR シリーズに実装されている「102XX-6202PL (XXは極数)」には3M社以外の製品でも使用可能なオスコネクタがあります。当社製品にはMDRコネクタをお勧め致しますが嵌合確認は3M社にご確認下さい。

3M社MDRコネクタ製品概要より抜粋 →

MDRシステムと互換性のある他社製品について

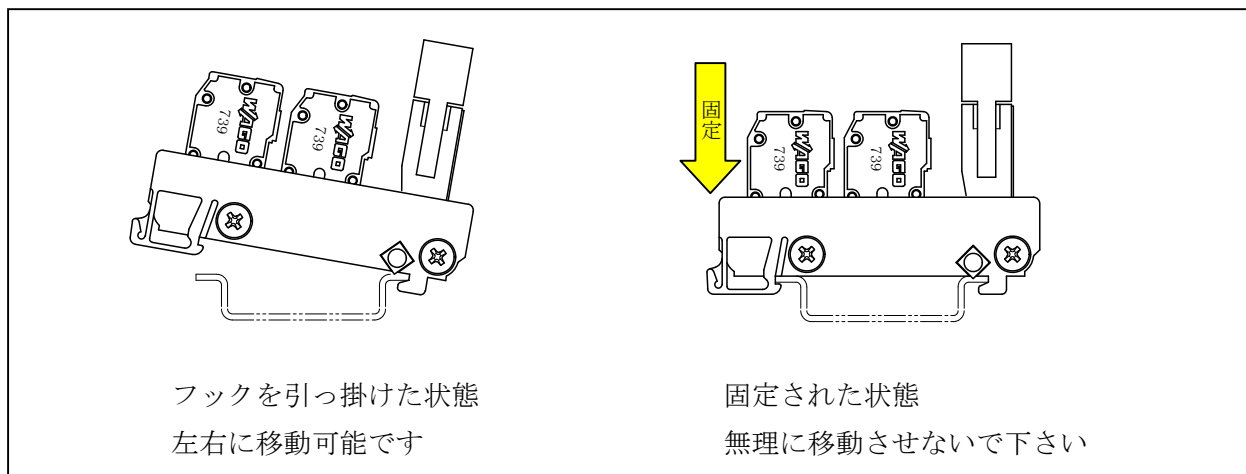
現在、次の各社の製品がMDRシステムとほぼ互換性を持つとされています。弊社と他社または他社同士の組み合わせにおける製品を保証することはできませんが、弊社にて確認のための評価を実施している場合もあります。詳細は弊社販売担当までお問い合わせ下さい。

コネクタメーカー名	製品シリーズ名称
日本エー・エム・ビー (株)	AMP CHAMP 050
ヒロセ電機 (株)	DXM
日本航空電子工業 (株)	TX10
本多通信工業 (株)	PCR
第一電子工業 (株)	DHA
富士通 (株)	240R形
山一電機 (株)	NCS/NCP

4. 5. D I Nレールへの取付け方法

装着方法

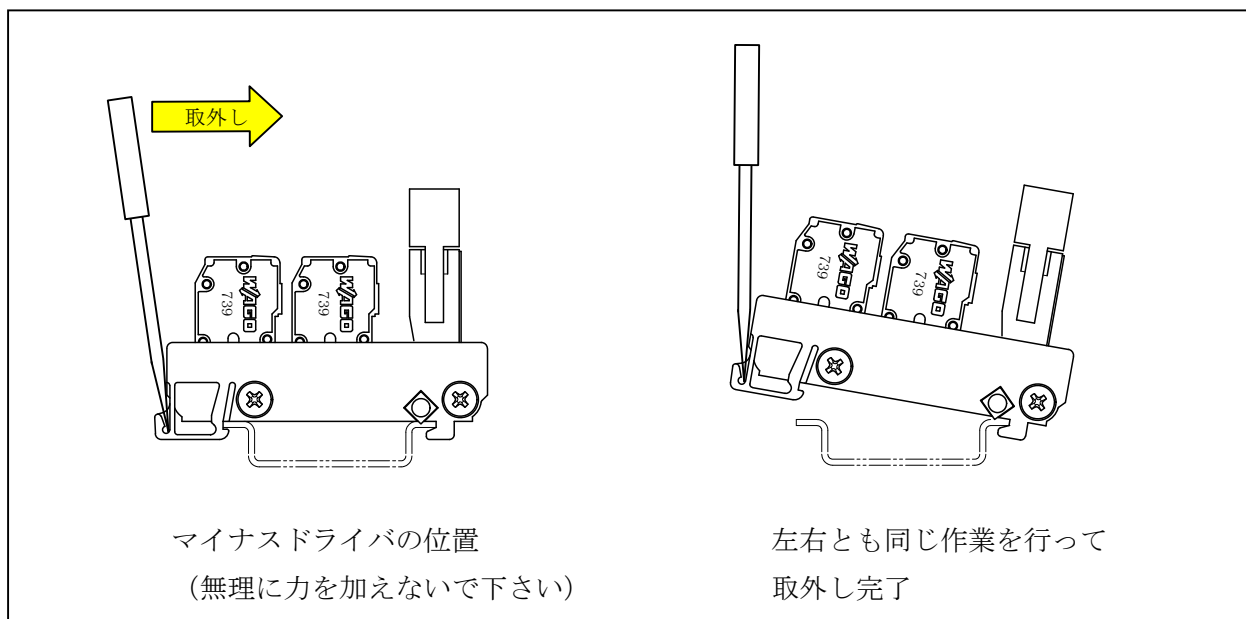
- ①D I Nレールの上にケースのフックを引っ掛けて位置を決めます。
フックを引っ掛けただけの状態では簡単に左右に移動させる事が可能です。
- ②位置が決まりましたらケースの下部（端子台でも可）を押してD I Nレールに装着します。
アルミ製D I Nレールの場合、簡易金具がD I Nレールに噛み込みますので固定は完了です。
アルミ製以外のレールやレールを垂直にして御使用される場合、絶対に固定位置から移動してはいけない場合などは、D I Nレールストッパー（別売：249-116、249-117 等）を御使用下さい。



*イラストは PM-32

取外し方法

- ①マイナスドライバ工具をケース足に引っ掛けて、ロックを外す方向に少し力を入れます。
- ②さらにマイナスドライバをナナメにするとロックが外れますので、片手で抑えます。
- ③片手でケース部を押さえたまま反対側も同じ作業でロックを外すと、レールから取外せます。



ご不明な内容等ありましたら下記の事業所にお問い合わせ下さい。

*イラストは PM-32